平成 25 年 2 月 18 日

GMO ADPARTNERS

各　　位

会　社　名　ＧＭＯアドパートナーズ株式会社
代　表　者　代表取締役社長　高橋 信太郎
（ＪＡＳＤＡＱ・コード 4784）
問 合 せ 先　取締役　森竹　正明
（TEL：03-5728-7900）

JWord株式会社の株式取得（子会社化）及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 2 月 18 日開催の取締役会において、平成 25 年 3 月 5 日付でＪＷｏｒｄ株式会社（以下「ＪＷｏｒｄ社」）の普通株式 72.4％を取得し、子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．子会社化の理由

スマートフォンの台頭やアドテクノロジー進化などの新しい潮流とともに、インターネット広告市場は堅調に拡大しております。

当社はこのような市場環境の中で、メディアレップ事業とエージェンシー事業とを併営するグループを構築し、販売力と情報力の強化を図ってまいりましたが、市場ニーズに合致したメディア・広告商品の開発や調達を重要な事業戦略であると位置づけております。

ＪＷｏｒｄ社は、自社開発のキーワード広告商品を中核事業に、アライアンス営業力を活かして獲得した大手ポータルサイトとの提携を始め、ネットカフェにおける検索サービス提供ではナンバーワンシェアを保持しています。また、１千万を超えるユニークユーザー数を誇る Internet Explorer アドオンである JWord プラグインの自社開発など、開発力の高いエンジニア部門を有する企業です。同社はヤフー株式会社との資本業務提携や大手ポータル企業とのパートナーシップの強化により、企画力と商品開発力の向上を図ってまいりました。また主力商品であるキーワード広告の「JWord」は、従前より当社グループにおける戦略的販売商品であります。

今回の資本業務提携の強化は、互いの強みを活かし、両社の事業拡大に貢献すると判断しております。また、当社グループにおける自社商品比率の向上による高収益体質の強化を目指すものであります。
両社は本件を機により一層連携し、インターネット広告事業における事業拡大はもとより、メディア・コンテンツ開発においても協業を推進して参ります。

２．異動の方法

当社は、ＪＷｏｒｄ社の発行済株式 19,269 株のうち、13,954 株をＧＭＯインターネット株式会社（以下「ＧＭＯインターネット社」）より取得いたします。これによりＪＷｏｒｄ社は当社の連結子会社となります。尚、本件株式取得資金につきましては、自己資金を予定しております。

３．異動する子会社（ＪＷｏｒｄ株式会社）の概要

（１） 名称	ＪＷｏｒｄ株式会社	
（２） 所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号	
（３） 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 古梶秀樹	
（４）事業内容	日本語キーワード事業及びテクノロジー・ライセンス事業	
（５）資本金	161,987,500 円（平成 24 年 12 月 31 日現在）	
（６）設立年月日	平成 12 年 8 月 16 日	
（７）大株主及び持分比率	ＧＭＯインターネット株式会社　72.4％ ヤフー株式会社　24.7％	
（８）上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社の取締役 1 名が当該会社の取締役を兼務し、当社の取締役 1 名が当該会社の監査役を兼務しております。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社と同一の親会社を持つ会社であるため関連当事者に該当します。

（９）当該会社の最近の経営成績及び財政状態

決算期	平成 22 年 12 月期	平成 23 年 12 月期	平成 24 年 12 月期
純資産	892,838 千円	994,422 千円	1,037,664 千円
総資産	1,445,335 千円	1,449,052 千円	1,410,599 千円
1 株当たり純資産	49,273 円	51,607 円	53,851 円
売上高	2,528,870 千円	2,297,229 千円	2,203,887 千円
営業利益	556,556 千円	446,015 千円	340,406 千円
経常利益	559,199 千円	448,339 千円	344,123 千円
当期純利益	332,004 千円	265,076 千円	202,287 千円
1 株当たり当期純利益	18,322 円	14,595 円	10,498 円
1 株当たり配当金	7,111 円	10,608 円	8,254 円

４．株式取得の相手先の概要

（１） 名　　称	ＧＭＯインターネット株式会社	
（２） 所　在　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番１号	
（３） 代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長グループ代表　熊谷　正寿	
（４）事　業　内　容	ＷＥＢインフラ・ＥＣ事業、インターネットメディア事業、インターネット証券事業、ソーシャル・スマートフォン関連事業、インキュベーション事業	
（５）資　本　金	3,000 百万円（平成 24 年 12 月 31 日現在）	
（６）設　立　年　月　日	平成３年５月 24 日	
（７）大株主及び持分比率	株式会社熊谷正寿事務所　29.30％ 熊谷正寿　15.31％ ヤフー株式会社　4.29％	
（８）上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当該会社は、当社議決権の 49.32％を間接所有しております。
	人的関係	当社の取締役３名および監査役１名が当該会社の取締役を兼務しております。
	取引関係	当社は当該会社に金銭の預入及び当該会社を営業者とする匿名組合に出資しております。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の親会社であるため、関連当事者に該当します。

（９）当該会社の最近の経営成績及び財政状態

決算期	平成 22 年 12 月期	平成 23 年 12 月期	平成 24 年 12 月期
連結純資産	21,396 百万円	26,125 百万円	30,418 百万円
連結総資産	165,460 百万円	205,055 百万円	275,960 百万円
１株当たり連結純資産	85.37 円	156.87 円	178.86 円
連結売上高	44,483 百万円	61,691 百万円	74,376 百万円
連結営業利益	5,728 百万円	7,525 百万円	9,149 百万円
連結経常利益	5,738 百万円	7,016 百万円	9,175 百万円
当期連結純利益	2,209 百万円	4,286 百万円	4,518 百万円
１株当たり当期連結純利益	22.09 円	37.77 円	38.35 円
１株当たり配当金	7.00 円	12.00 円	13.00 円

５．取得株式数、取得前後の所有株式の状況

（１）異動前の所有株式数	0 株 （所有割合：0%） （議決権の数：0 個）
（２）取得株式数	13,954 株 （議決権の数：13,954 個） （取得価額： 1,422,987,058 円）
（３）異動後の所有株式数	13,954 株 （所有割合：72.4%） （議決権の数：13,954 個）
（４）譲渡価額の算定根拠	第三者機関（アーンストアンドヤング・トランザクション・アドバイザリー・サービス株式会社）に算定を依頼し、ＤＣＦ法及び類似会社比準方式に基づき算出された株式価値を勘案し譲渡価額を決定いたしました。

６．日程

平成 25 年 2 月 18 日　当社取締役会決議、株式譲渡契約書締結

平成 25 年 3 月 5 日　株式の取得（予定）

７．今後の見通し

本件により、当該会社は当社の連結子会社となりますので、平成 25 年 2 月 6 日に公表した業績予想について、下記のとおり修正いたします。

平成 25 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	１株当たり純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（Ａ）	18,500	680	700	330	4,461.27
今回修正予想（Ｂ）	20,000	745	765	340	4,626.47
増減額（Ｂ－Ａ）	1,500	65	65	10	
増減率（%）	8.1%	9.6%	9.3%	3.0%	
（ご参考）前期実績（平成 24 年 12 月）	15,368	546	764	357	4,893.60

※　業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確実要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依存して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

８．支配株主との取引等に関する事項

ＪＷｏｒｄ社の株式取得につきましては、取得先のＧＭＯインターネット社が当社議決権の 49.32%を間接所有しており当社の親会社に該当するため、本株式取得は支配株主との取引等に該当いたします。

なお、当社は平成 24 年 3 月 27 日に開示したコーポレートガバナンス報告書において「支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針」を次の通り定めております。

「当社は、支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針として、支配株主等との取引条件等におきましては、他の会社と取引を行う場合と同様に契約条件や市場価格を見ながら合理

的に決定しております。また、当社の事業展開は、親会社等の指示や承認に基づいてこれを行うのではなく、常勤取締役を中心とする経営陣が、独自に意思決定をして実行しております。また、親会社との営業取引における依存度は低く、一部を除いては、そのほとんどは当社と資本関係を有しない一般企業との取引となっております。」

当社はこのような指針のもと、本取引に関する公正性・妥当性を担保するために、ＧＭＯインターネット社、ＪＷｏｒｄ社及び当社のいずれからも独立した第三者機関（アーンストアンドヤング・トランザクション・アドバイザリー・サービス株式会社）に算定を依頼し、その算定結果を参考に、ＧＭＯインターネット社と交渉・協議を行い、株式取得価額を決定しております。

また、利益相反取引を回避する観点から、当該株式取得に係る当社取締役会において、代表取締役社長 高橋信太郎、取締役会長 熊谷正寿及び取締役 安田昌史の３名は、特別利害関係人に該当するため、かかる決議には参加しておりません。また、独立役員である常勤監査役 仲村周明含め、各監査役が本日開催の取締役会に出席して、本取引の意思決定が適正に行われていることを確認しております。

なお、本取引に際しては、当社の意思決定が合理的であるかどうか、当社の少数株主にとって不利益なものでないかどうかにつき、ＧＭＯインターネット社、ＪＷｏｒｄ社及び当社のいずれとも利害関係を有しない独立の第三者であるプロアクト法律事務所に検証を依頼し、適正意見の表明を受けております。

以　　上